

キャリアコンサルタント
村本麗子氏



ビジネスマンスクール東京・札幌の首席講師として年150回以上の授業に登壇。公共団体や企業への研修の提供や、企業、経営者、起業家へのコンサルティングや講演など、活動は多岐にわたる。脳科学理論をベースとしたコーチングでは、北海道における第一人者。株式会社ヒト・ラボ 代表取締役。

キャリアアドバイザーに聞いた!

転職サリセス への道

ROAD TO "TENSYOKU SUCCESS"

vol.11



転職先での飲み会の誘いを どう考える?

転職直後はとかく緊張が続くもの。そんな折に「職場の飲み会に参加しませんか」との誘いが…。さて、あなたならどうする?

POINT-1 参加が基本と考えましょう。

参加したくないと考える理由は、「退職後まで気遣いしたくない」「何を話せばいいかわからない」などでしょうか。中には「お酒が飲めない」という人もいるでしょう。気持ちはよく分かりますが、その誘いはあなたの歓迎会という意図があるかもしれません。転職したてという立場を考えると、多少気が進まなくても「参加」を選ぶほうが賢明です。

POINT-2 酒席は『自分プレゼン』の場です!

転職直後の職場でのあなたの会話の多くは「対一」というケースがほとんどです。しかし飲み会ではどうでしょう。両隣や向かいの人との距離が職場よりもずっと近くなりますし、一つのテーブルを大人数で囲むというケースもあります。いうならば飲み会は、周囲に自分をアピールできる絶好の場。しかも、短時間

POINT-3 好感度アップの二つのテクを。

で、複数の社員に対してですから、日中よりも極めて効率的です。これを利用しない手はありません。転職の背景や自身の仕事観をさり気なく伝えたり、傾聴の姿勢や協調性の高さを感じてもらったり、あえて短所を相談するのもいいでしょう。ポイントは「自分を嫌味なくプレゼン」すること。上手に伝われば翌日からの職場の雰囲気や仕事のしやすさがグンと向上するはずです。

周りの好感度をさりげなく高められるのも酒席ならではのテク二つの一つ目は印象と実像の『ギャップ』の演出。堅物に見られている節があるなら気さくな雰囲気や伝わるような、派手に映っているような、あえて実直さや品の良さが伝わるような会話や態度に努めます。そのプラスのギャップが大きければ、人は好感を抱くもの。あなたにもそんな経験ありますよね?

もう一つのテクニクは「先回り力」。上司や同僚の話を進んで聞く、他のテーブルにも目を配り速やかに追加オーダーする、料理を取り分けたら食器を素早く片付ける…そんな先を見越した気遣いは見

ていて気持ちが良いだけでなく、あなたのセンスや行動力も感じさせるはず。たかが飲み会と思うなかれ、職場の面々は見ていないようでありながらあなたを見ているのです。



mini advice!

今回は自分アピールの観点からのお話でしたが、職場の人間関係や同僚の素顔を垣間見るなど『職場観察』の観点からも飲み会の参加はオススメです!

